



情報・プラットフォーム



▼
▼
【特集】
令和元年度
第34回高知県
地場産業大賞



飛躍への挑戦！
高知県産業振興計画



高知家のものづくりを全力で応援します！

公益財団法人高知県産業振興センター

■総務企画部

- ・センターの管理・運営
- ・高知ちばさんセンターの貸出（外部委託）
- ・情報誌の発行

■経営支援部

- ・経営革新・事業戦略策定企業へのハンズオン支援
- ・中小企業の経営課題への対応
- ・基金を活用した助成
- ・起業・創業への支援
- ・高知県地場産業大賞による顕彰
- ・賛助会員事業
- ・ITを活用した販路拡大等の情報化支援
- ・企業のIT化の促進

■高知県働き方改革推進支援センター（1F）

- ・中小企業・小規模事業者の働き方改革に関する相談対応

【よろず支援拠点(5F)】

- ・中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援

ものづくり地産地消・外商センター

■地産地消推進部

- ・「ものづくり」に関する総合相談窓口
- ・「ものづくりの地産地消」の推進
- ・ものづくり総合技術展の開催
- ・事業戦略の策定・実行支援
- ・事業化プランの作成・実行支援
- ・産学官連携研究プロジェクト等の事業化支援

■外商部

- ・ものづくり企業の外商支援
- ・見本市への出展支援
- ・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
- ・防災産業の支援
- ・県外・海外への販路開拓支援

【東京営業本部】

- ・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援
- ・販路拡大支援

公益財団法人高知県産業振興センター 〒781-5101
高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2階
TEL: 088-845-6600 FAX: 088-846-2556



【東京営業本部】 〒100-0011
東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8階
TEL: 03-6452-8830 FAX: 03-6452-8831

【大阪事務所】 〒541-0053
大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1F
高知県大阪事務所内
TEL: 06-6244-7934 FAX: 06-6244-7933

【名古屋事務所】 〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄4-16-8 栄メンバーズオフィス8F 803号室
TEL/FAX: 052-684-4904

■ 事業戦略策定支援	1
■ 【特集】令和元年度第34回高知県地場産業大賞	2
■ 高知県地場産業大賞	3
■ 高知県産業振興計画賞	4
■ 高知県地場産業賞	5
■ 高知県地場産業奨励賞	7
■ 高知県次世代賞	12
■ こちら高知県働き方改革推進支援センターです	14
■ 羽ばたく！高知のものづくり	15
■ 高知県工業技術センターだより	16
■ INFORMATION	17

C
O
N
T
E
N
T
S

目
次

センター
職員の
ひとりごと

東京って!?

ものづくり地産地消・外商センター
東京営業本部

東京営業本部長 松本 和久



先日、久しぶりに上野公園に行きました。目的は国立博物館の「出雲と大和展」。上野公園にはほかにも国立西洋美術館や国立科学博物館もあり、高知では●年に一回というような展覧会をいつもやっており、まさに、The東京！です。

時間もあったので、ついでに公園内を散策していると、「上野東照宮」という神社を見つけ、立ち寄ってみました。

すると、参道沿いに、たくさんの灯籠が…よく見ると、各地の大名の名前が刻まれてました。この頃、すでに全国の富が江戸に集まっていたんだと、改めて実感したところですが、これもThe東京！

地産外商は、400年以上かけて築かれたこの仕組みが相手。やはり創意工夫が大事です。

事業戦略の策定・実行で生産性の向上や働き方改革を実現しさらなる実績発展へ！

県内企業200社以上が事業戦略の策定に着手

高知県産業振興センターでは、高知県産業振興計画の「地産」「外商」「拡大再生産」の強化の一環として、平成28年度から機械金属系ものづくり企業を中心に「事業戦略の策定・磨き上げ・実行支援」を最重点施策として取り組みを進めてきました。

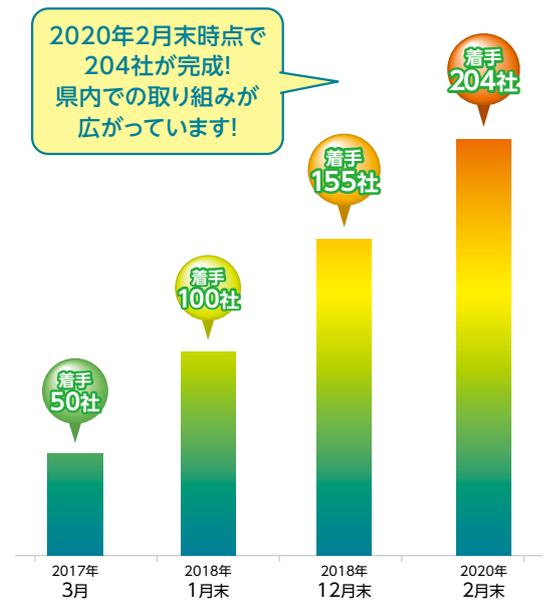
県内企業の皆様にはこの4年間、戦略策定に対するご賛同、中長期計画の必要性についてご理解をいただき、この取り組みは県内に着実に広がってきました。

令和2年2月末時点で着手企業が204社となり、そのうち198社は既に完成され、計画の実行段階に移っています。

実行段階となっている企業様につきましては、四半期ごとのいわゆるPDCA（Plan→Do→Check→Actionのサイクルで自社の振り返りを通して課題を抽出し、対策を立てる）を実行することで、着実に経営改善やさらなる成長を成し遂げられております。

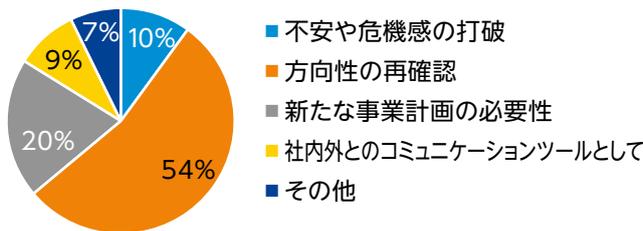
また、財務面だけではなく、近年取り組みが進んでいる働き方改革や、県内企業の多くが課題としている担い手の確保につきましても、産業振興センター内に設置している「高知県働き方改革推進支援センター」との連携によるサポートを行い、専門家（社労士）による労働条件や雇用環境の改善の相談を通じて、魅力ある働く場づくりを支援させていただいています。

今後も、関連機関との連携を行いながら完成された事業戦略の実行支援を中心に、センターを挙げて取り組んでまいります。



事業戦略を完成された企業様へのアンケート

Q1. 事業戦略に取り組んだきっかけは？



Q2. 策定に取り組んでよかったことは？



事業戦略とは

事業者の皆様が目指す「経営ビジョン（なりたい姿）」を実行するための道しるべです。

事業戦略の策定の効果

- 従業員に「経営者の思い」が伝わる
「経営者の思い」を従業員と共有することで会社が一丸となって取り組みます。
- 事業効果の最大化が図れる
事業が効率的に実行でき、投入した経営資源が最大の効果を発揮します。
- 人材確保に有効
会社の「なりたい姿」を明確に示すことで、優秀な人材とマッチングにつながります。
- 外部の方に「会社の戦略」が伝わる
外部の方に会社への理解が深まることにより、協働や取引につながりやすくなります。

【お問い合わせ】 (公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 事業戦略課

□ TEL : 088-845-7110 □ FAX : 088-846-2556 □ 事業戦略に関することは、次のウェブサイトをご覧ください→





令和元年度 第34回高知県地場産業大賞 受賞者のご紹介

県内の優れた製品や地場産業の振興に貢献のあった活動を表彰する高知県地場産業大賞。令和元年度第34回の受賞者が1月28日に発表となり、2月21日にザ クラウンパレス新阪急高知において表彰式が行われました。

本年度は過去最高となる応募総数75件の中から、地場産業大賞1件、産業振興計画賞1件、地場産業賞4件、地場産業奨励賞11件、次世代賞3件の計20件が選ばれました。

今月号では、各賞を受賞された製品・活動をご紹介します。

【 受賞者一覧表 】

賞名	製品名(商品名)・活動名	企業名・団体名等
高知県地場産業大賞	<small>ふかあな</small> 極小深孔加工を可能とする日本初のガンドリルマシン「MKBG-500-1NC」 <small>EMケーピージーゴキョウイチエヌシー</small>	ミロク機械株式会社
高知県産業振興計画賞	IoT 技術搭載・安全装置強化型クレーン「ゆれ〜ん」	有限会社上田電機
高知県地場産業賞	オフィスデリバリーフードサービス「イナカデリコ」	<small>ストーリーフルー</small> 株式会社 StoryCrew
	沢渡茶を通じて地域活性化を夢見る企業 ビバ沢渡	株式会社ビバ沢渡
	フラッシングコアによる副側溝工法	株式会社フィールディックス
高知県地場産業奨励賞	トリプル〜3枚重ね〜「うさぎ」ギフトボックス	望月製紙株式会社
	タピオカのお酒シリーズ	菊水酒造株式会社
	高知家の玄関で土佐酒をアピールする「日本酒バー TOSA GATE」 <small>トサ ゲート</small>	合同会社コチコチ
	液状化対策型耐震性貯水槽「UN-FLOAT40」 <small>アンフロートフォーティ</small>	新高知重工株式会社
	ギミックボックス	株式会社土佐組子
	奈半利 ゆず豚	合同会社なはり池里農場
	ごちそうたまご豆腐	株式会社ぶらうん
	高知の財布	株式会社ブランド高知
	松崎淳子先生の書籍出版に向けた活動	松崎淳子先生の書籍を出版する会
	持続可能な水産資源の発展をめざす「種苗生産」の取り組み	株式会社山崎技研
生姜真鯛(しょうがまだい)	<small>やまちょうすいさん</small> 株式会社山兆水産	
民間主導によるインバウンド誘致事業	<small>ユニフィ カミ シティ</small> UNIFY KAMI CITY	
高知県次世代賞	安芸住みやすい街推進委員会 WISH の立ち上げと活動	高知県立安芸桜ヶ丘高等学校
	<small>ギャップ</small> はたのう GAP ~ Next Stage ~	高知県立幡多農業高等学校 チーム「G.A.P.」 <small>ギャップ</small>
	Z バーガー・Z ロール・嶺北まるごと れいほくピザ	高知県立嶺北高等学校 チーム嶺北高校



ふかあな
極小深孔加工を可能とする
日本初のガンドリルマシン
エム ケー ビー ジー ゴヒャク イチ エヌ シー
「MKBG-500-1NC」

ミロク機械株式会社

- 代表者：代表取締役社長 安岡 憲祐
- 所在地：南国市比江836番地
- TEL：088-862-1136
- 担当者：技術部次長 足達 賢

製品の概要及び受賞理由

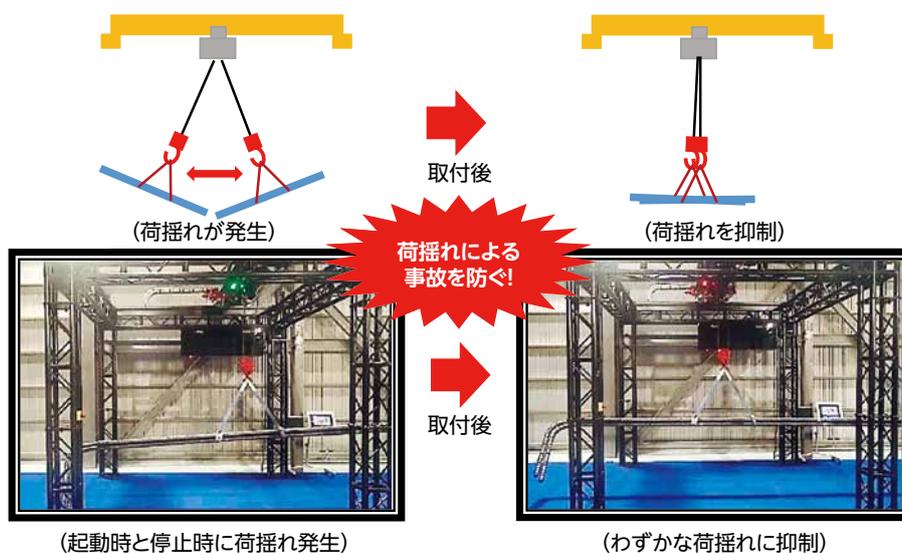
ガンドリルマシンとは銃身などに孔をあけるために開発された高精度な深孔加工ができる特殊な加工機械です。より極小の深孔加工を行う場合、ガンドリルマシン自体の高回転性、高剛性、高精度が求められ、ガンドリルマシンの専門メーカーでトップシェアを誇る同社でも従来は1.2mm加工が限界でした。

しかし、環境負荷低減や燃費向上のためにエンジン燃料ノズル等の小径化を目指す自動車産業などから直径1mm以下の極小深孔加工を求める声が非常に大きくなり、長年培ってきた基礎研究をもとに約2年間の開発に取り組みました。

深孔加工においては孔の直径が小さくなるほど、主軸の高速回転が必要となりますが、従来の駆動方式では回転のズレが生じるため、主軸毎分12,000回転が限界でした。そこで、同社は主軸をモータ回転軸に埋め込み一体化させ、高速回転でもズレが生じない「ビルトインスピンドルモータ駆動方式」を開発し、高精度の加工を保ったまま主軸毎分20,000回転の高速回転を実現。

また、加工の際に発生する切粉の排出をスムーズに行うためのオイルの吐出圧力の高圧化(当社圧力:24.5MPa、他社:16MPa)や、高速回転の振動と発熱に耐えられるモータや主軸冷却装置の開発、被削物自体を回転させる装置の設置などの革新的な技術・性能により、日本で初めての主軸毎分20,000回転の高速回転で1mm以下の極小深孔加工を可能としたガンドリルマシン「MKBG-500-1NC」を完成させました。本製品は、従来他社製品と比べて加工速度が約1.8倍にまで向上しており、大きな優位性を有しています。

環境負荷低減と燃費向上のために極小深孔加工のニーズが拡大している自動車産業だけでなく、身体への負担軽減のため小型化が求められている医療機器の精密加工へのニーズ拡大も期待でき、大きな成長が期待できる点や世界にも挑戦できる高い技術力、地域産業への波及効果などが高く評価されました。



IoT技術搭載・安全装置強化型クレーン「ゆれ〜ん」

有限会社上田電機

- 代表者：代表取締役 上田 義隆
- 所在地：高知市瀬戸2丁目13番43号
- T E L：088-841-1709
- 担当者：横山 麻奈加

製品の概要及び受賞理由

クレーン操作中に吊り荷が人やモノにぶつかったり、吊り荷が落下するなど、製造現場で多発する、荷揺れによる労働災害を防ぐため、安価で誰でも簡単に、荷揺れを抑制することができるシステムを開発しました。

クレーンで荷物を運ぶ場合、慣性の法則により荷揺れは必ず発生します。従来は、その荷揺れを、熟練職人が追いノッチという細かいスイッチ操作で抑えてきました。しかしその技術を習得するには長年の経験が必要であり、現場の人手不足が続く中、クレーン操作に慣れていない初心者や、クレーン操作経験のない外国人技能実習生でも安全に荷物の運搬が可能となるクレーンが求められていました。

本製品は、クレーンの駆動モータを制御するインバータが必要とするパラメータを一元化することに成功。スイッチ一つ押すだけで、通常発生する荷揺れ幅約500mmから10mm以内に抑制できる操作性を実現しました。

類似製品と比較して圧倒的に安価なこと、既設のクレーンにも後付け可能なことにより多くの製造現場での採用が見込まれ、クレーンによる不幸な事故を無くしたいという事故防止への熱い想いによるモノづくりが評価され今回の受賞となりました。

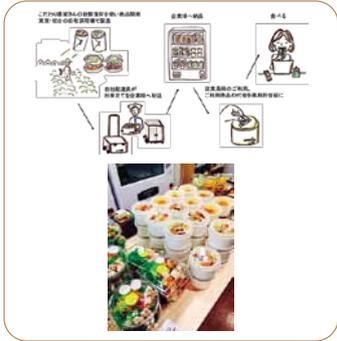


オフィスデリバリーフードサービス「イナカデリコ」

株式会社
ストーリーグループ
Story Crew

- 代表者：代表取締役 共同経営者 浅野 聡子／海老原 隼人
- 所在地：南国市大桶甲1204-7
- TEL：088-856-8257
- 担当者：代表取締役 共同経営者 浅野 聡子

活動の概要及び受賞理由



高知の新鮮でおいしい食材を活用した、東京都心の高層オフィスビル向けのフードサービス。生産地での仕入れから、東京での製造、配達、販売までを一括して行う飲食事業によって、「ランチ難民」となっている都心のビジネスマンを救います。

東京都心の高層ビルに入るオフィスで働くワーカーにとって、お昼のランチは「エレベーター渋滞」と「飲食店渋滞」が付きものです。それを嫌ってコンビニご飯ばかりになっても今度は健康を害する不安も。そして、高知県の生産者は販路拡大と、規格外品の活用、季節はずれの思わぬ豊作など突発的事案に悩んでいました。そんな両者（産地側、消費側）の課題を解決できないかと考え、「イナカデリコ」は誕生しました。

健康的な食事に飢えているビジネスマンに、徒歩10秒で新鮮で栄養価の高い食事を提供する価値が認められ、契約オフィス、利用者は右肩上がりで拡大しており、野菜やこだわりの地方食材を楽しめるケータリングの需要も高まっています。

東京⇄高知の交流拡大が今後も大いに期待できる点、産地の状況にあわせた商品づくりができる等、生産者と消費者がともにハッピーになれる課題解決型のビジネスモデルが高く評価されました。



沢渡茶を通じて 地域活性化を夢見る企業 ビバ沢渡

株式会社ビバ沢渡

- 代表者：代表取締役 岸本 憲明
- 所在地：吾川郡仁淀川町別枝606
- TEL：0889-32-1234
- 担当者：代表取締役 岸本 憲明

活動の概要及び受賞理由



茶農家の高齢化やお茶の消費低迷等により生産者が減少し、放棄茶園の増加が進んでいた仁淀川町で、地域のお茶に「沢渡茶」と名付けてブランド化を図り、沢渡茶の魅力をたくさんの人に伝えながら、先人が築いてきた茶畑の再興と、地域の活性化を目指す取り組みを行っています。

仁淀川町沢渡地区は、昔から高品質のお茶を栽培する県内有数の産地として知られており、お茶を栽培するたくさんの農家でしたが、茶葉の価格低迷等による後継者不足を背景に茶農家が減少し、放棄茶園が増えていました。

同社は、地域を盛り返したいという思いを胸に、製茶を「沢渡茶」としてブランド化して「沢渡」の知名度アップを図り、また、6次産業化への取り組みも進め沢渡茶を使った様々な商品を開発し、若い世代等新たな顧客獲得に繋げました。また、平成30年3月には、沢渡ブランドの拠点となる「茶農家の店 あすなろ」を町内にOPENさせ、続いて「CHA CAFE ASUNARO 沢渡茶 2号店・3号店」もOPENさせるなど、「沢渡茶」の認知度を着実にアップさせ、ブランド確立に繋げました。

同社の取り組みにより、茶の栽培面積は大きく回復し、生産者の所得向上・雇用創出など、地域への貢献度が非常に高い点、また、中山間地域振興のモデルとなる取り組みである点等が高く評価されました。

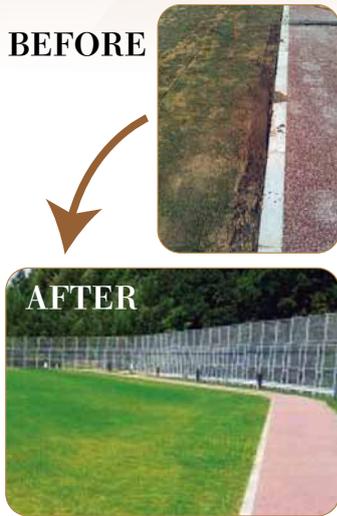


フラッシングコアによる副側溝工法

株式会社
フィールディックス

- 代表者：代表取締役 國本 謙
- 所在地：高知市神田1503-9
- TEL：088-856-6251
- 担当者：代表取締役 國本 謙

製品の概要及び受賞理由



本工法は、芝生施設において、従来の埋設型の透水管の代わりに、自社開発の特種なフラッシングコア（濾過構造体）を使い、土壌の側面から排水する画期的な排水工法です。

サッカー、ラグビー等の屋外球技場の拡大や、公園や校庭の芝生化など、近年芝生施設は増加傾向にあります。しかし、従来の透水型側溝や、透水管は3～5年で目詰まりし、それが原因で芝の根腐れや生育不良が発生するなど、一年中青々とした芝の状態を維持する必要がある芝生施設のメンテナンスは管理者の大きな課題となっていました。

本工法に使用されるフラッシングコアは、簡単に着脱でき、水洗いすることが可能であり、プロのメンテナンス技術は必要なく、誰でも簡単に芝生の維持管理ができます。

これまで、数年ごとの芝の張り替え、透水管の付け替え等の大規模な改修工事が避けられなかった芝生施設にとって、本工法の導入は維持管理費を大幅に削減することにつながり、現在、北は北海道から南は九州まで多くの受注につながっています。

本工法は特許取得済みであり、従来工法に比べ非常に優位性が高く、今後の事業展開が大いに期待できる点、全国各地での受注実績が伸びており、今後の販路拡大が大いに期待できる点などが高く評価されました。



トリプル～3枚重ね～ 「うさぎ」ギフトボックス

望月製紙株式会社

- 代表者：代表取締役社長 森澤 良水
- 所在地：土佐市高岡町丙216番地1
- TEL：088-854-0831
- 担当者：代表取締役社長 森澤 良水

製品の概要及び受賞理由



世界一柔らかい紙を目指している同社商品の中でも特に柔らかいトイレトペーパー「うさぎ」。シングルやダブルの商品が一般的な中、“3枚重ね”で層の間にたくさんの空気を含ませて厚みを増し、“ふんわり”“やわらか”を実現しています。

この商品は、トイレトペーパーという誰もが使える日用品でありながら、素材や製法、パッケージデザインまで全てにこだわった、贈るための高級トイレトペーパーであり、贈る側は選びやすく、受け取る側は貰って嬉しい品物として、大きく売上を伸ばしています。

柔らかさに特化した原料を使用し、その性質を最大限引き出すため、通常の10分の1程のゆっくりとしたスピードで、決して繊維を壊さないように丁寧に仕上げた、誰にも真似できない肌触りは、「一度使ったら、もう一度その肌触りを感じたくなる柔らかさ」と言われるほどに柔らかさを極め、メディアでも何度も取り上げられるなど、多方面で注目を集めています。

日用品を高級ギフトにするという着眼点の良さ、特定のターゲットに絞った明確な商品コンセプトの高付加価値商品として認知され定着してきており、今後も更に大きく成長することが見込まれる点などが高く評価されました。



タピオカのお酒シリーズ

菊水酒造株式会社

- 代表者：代表取締役社長 春田 和城
- 所在地：安芸市本町4丁目6番25号
- TEL：0887-35-3501
- 担当者：経営企画部 副部長 松岡 良美

製品の概要及び受賞理由



若年層・女性層のニーズを捉えた“女性による女性のためのお酒づくりプロジェクト”を通じて開発した国内唯一の“タピオカ入りのお酒”です。

保存性が高く、健康訴求効果も高い蒟蒻を成分とするマンナンタピオカを使用し、アルコールを5%含む酒類とすることで常温流通が可能となり、チルドで7～14日程度の賞味期限である通常のタピオカ入りドリンクより大幅に長い9か月賞味期限を実現しました。また、「低アルコール・小容量飲み切り・可愛らしさ」が特徴となっており、気軽に購入できる商品として若年層・女性層の家飲みニーズにマッチしたヒット商品となっています。

“女性による女性のためのお酒づくりプロジェクト”において10年以上前から試作開発をしており、タピオカ

ブームの到来に合わせて販売した市場ニーズへの対応力や本場・台湾への海外展開が期待できる点などが評価されました。



高知家の玄関で土佐酒をアピールする 「日本酒バー TOSA GATE」

合同会社コチコチ

- 代表者：代表社員 平野 宏明
- 所在地：高知市大川筋1-7-31
- TEL：088-751-1036
- 担当者：代表社員 平野 宏明

活動の概要及び受賞理由



高知龍馬空港に、土佐の地酒をワンコインで少しずつ試し飲みできるバー「日本酒バーTOSA GATE」を期間限定で設置し、空港を利用する県内外のビジネスマン、観光客の方に土佐酒の魅力を発信する活動です。高知県内全18歳の銘柄から、土佐酒アドバイザーの資格を持つ代表社員が厳選した土佐酒を、自動販売機を使用して、有料試飲する機会を提供。「日本酒は飲まないんだよね」と言っていた方が、一口飲まれて、目を丸くされて、笑顔になり、隣接する土産店でボトルをお買い求めになられるなど、期間中の高知龍馬空港での土佐酒の売上は前年比150%になりました。

常設化の要望があるなど、お客様、酒造組合、高知龍馬空港から高い満足度が得られており、また高知新港、JR四国からも要望があるなど、様々な高知の玄関において、今後の活動の広がりが大いに期待できるビジネスモデルであることが高く評価されました。





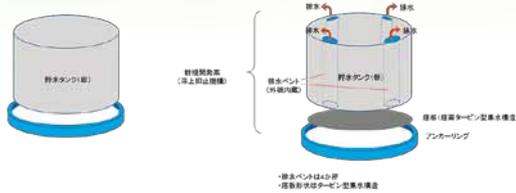
液状化対策型耐震性貯水槽 アンフロートフォーティー 「UN-FLOAT40」

新高知重工株式会社

- 代表者：代表取締役社長 郷本 弘
- 所在地：高知市仁井田新築4632
- T E L：088-847-1130
- 担当者：陸機事業部 副部長 濱田 貴嗣

製品の概要及び受賞理由

液状化対策型耐震性水槽製品開発事業 躯体構造図



本製品は、地震などにより地盤液状化現象が発生した際に、貯水槽等の地下埋設物が浮上する課題に対して、本体構造で貯水槽の均衡を保ちつつ浮上を抑制することができる製品です。

液状化地盤では、地下水などによる地盤内の水圧が過剰に集中することにより、地下埋設物を押し上げてしまいますが、本製品は、貯水槽底部にかかる過剰な水圧を、本体底板の集水構造で側面4カ所に設けられた排水ベントに均等に分散させ、地上に排出することで浮上を防ぐことができる仕組みになっています。

技術的優位性の高い製品であり、防災対策として自治体への導入が期待される点や、今後、海外への展開の可能性も期待される点が高く評価されました。



ギミックボックス

株式会社土佐組子

- 代表者：代表取締役 岩本 大輔
- 所在地：高知市春野町西分80-1
- T E L：088-850-3080
- 担当者：上田 道秋

製品の概要及び受賞理由



本製品は、上部の木製パーツを左右に開くと下部のパーツが連動しながら自動的に開閉するプレミアムギフトボックスです。

開閉時の形は、日本文化の歌舞伎の演出に見られる「見栄を張る」ポーズを連想させるデザインで、パーツが連動しながら規則的に開閉してゆくドラマチックな動的仕組みが特徴のエンターテインメント性のある製品です。

従来の木箱にはない感動的演出を表現できるとして海外向けの高級日本酒用のケースとして人気を博しており、日本酒分野以外でのギフトボックスとしての活用も今後期待できます。

類似商品のない高付加価値製品を生み出した発想力と高度なギミック性を実現する技術力が評価されました。



奈半利 ゆず豚

合同会社
なはり池里農場

- 代表者：代表社員 小松 徳久
- 所在地：安芸郡奈半利町乙4645番地
- T E L：0887-38-3145
- 担当者：代表社員 小松 徳久

製品の概要及び受賞理由



奈半利町北東部の山間部で広い土地を活かし、のびのびとストレスなく育てた豚に、精油抽出後の柚子果皮を乾燥させたものを、乾燥米粉やおからなどこだわりの飼料に一定量混ぜて与えることで、善玉コレステロールの働きを促すステアリン酸や、コレステロール降下作用を持つリノール酸が増加するなど機能性が増した他、肉質が良く脂の風味もアップした豚肉となっています。

生産量日本一を誇る高知県の柚子とのコラボ商品として、廃棄される果皮の部分を再資源化して有効活用し、奈半利町を代表するブランド豚に成長させ、ふるさと納税では毎年多くの注文を獲得するなど、地域への貢献度が非常に大きい点が高く評価されました。



ごちそうたまご豆腐

株式会社ぶらうん

- 代表者：代表取締役 佐々木 貞壽
- 所在地：高岡郡四万十町土居74番地
- T E L：0880-22-3488
- 担当者：取締役専務 佐々木 将司

製品の概要及び受賞理由



自社生産のベジタブル卵「コロンブスの茶卵」を使用した玉子豆腐に高知県産食材を中心とした専用ジュレをかけて食べる、今までにない新しいスタイルの玉子豆腐です。

本製品のメインターゲットは女性、特に日頃忙しいOLや主婦層であり、お皿に移してジュレをかけるだけで立派な一品料理に仕上がる点が評価され、県内各所で売り場を拡大。高知県うまいもの大賞2019では大賞も受賞しています。

卵はもちろん、ジュレに使用しているトマトやゆず等材料のほとんどが高知県産であり、県内1次産業への波及効果が高いこと、今後の外商効果が評価され、今回の受賞となりました。



高知の財布

株式会社
ブランド高知

- 代表者：代表取締役社長 中島 匠一
- 所在地：高知市北本町4丁目2-33-701
- TEL：050-5433-6118
- Mail：support@brandkochi.jp
- 担当者：代表取締役社長 中島 匠一

製品の概要及び受賞理由



コンセプトは“高知愛を持ち歩く”。

高知県の真価と魅力を全国に拡げるべく、「高知」の二文字をぎっしりと敷き詰めたパターン柄の財布です。

とある芸人のtwitter上での一言から人気に火が付き、2018年のGoogle検索ワードのランキングでは高知県部門で1位を獲得しています。

現在では文旦やしんじょう君、香美市のシカ皮など、県内のあらゆる資源とコラボし、高知の魅力発信の一翼を担っています。

本製品はいわゆるジョーク系の製品ながら普段使いとしても支障無い出来栄となっている点、県内の地域資源の魅力発信に相乗効果が今後見込める点が評価され、今回の受賞となりました。



松崎淳子先生の書籍出版に向けた活動

松崎淳子先生の
書籍を出版する会

- 代表者：代表 竹村 昭彦
- 所在地：高岡郡佐川町甲1299
- TEL：090-3784-3307
- 担当者：松田 雅子

活動の概要及び受賞理由



高知県立大学名誉教授である松崎淳子氏の土佐郷土料理の知識をとりまとめ、書籍化した活動。

松崎氏は土佐の食文化の生き字引的存在であり、県内の多くの飲食関連企業に土佐の郷土料理を伝承してきました。その中でも特にリュウキュウやミョウガを寿司ネタに使った松崎氏の得意料理である「田舎寿司」は多くの人に愛され、今日では高知の名物の一つとなっています。

県内の飲食シーンへの貢献や、県内の伝統文化を守り後世に伝えていく姿勢が評価され、今回の受賞となりました。



持続可能な水産資源の発展をめざす 「種苗生産」の取り組み

株式会社山崎技研

- 代表者：取締役会長 山崎 道生
- 所在地：須崎市浦ノ内出見1147
- T E L：088-857-0417
- 担当者：代表取締役専務 山崎 望

活動の概要及び受賞理由



同社水産事業部では、「自然から奪う文明を、与える文明に転換し、これまで人間が築いてきた技術を生命に還元したい」という創業者の理念のもと、親魚を養成して卵を採り、養殖用や放流用の稚魚を育てる「種苗生産」の取り組みを1972年から行っています。

長年、培ってきた技術と経験により、DNA解析による良質な稚魚の生産と育成に長けており、特にマダイの種苗ではトップシェアを誇り、常に最先端の研究開発を続け、持続可能な養殖業の発展と水産資源の保全に貢献してきました。さらに、全国的にも最先端の技術や設備を有していることで、全国から水産に関する専門知識を有した若い人材を獲得することができており、更なる技術の向上・発展が期待できます。

また、創業者の理念を今でも引き継ぎ、環境保全の取り組みとして無償の改良剤配布による水質改善の取り組みや地域の子供たちを交えて「稚魚放流イベント」、森林保全の取り組みを毎年行っています。

持続可能な水産資源の発展に長年寄与している点や県内養殖業の発展、若者の雇用創出に大きく貢献している点が評価されました。



生姜真鯛(しょうがまだい)

株式会社山兆水産

やまちょうすいさん

- 代表者：代表取締役 山本 順也
- 所在地：須崎市西崎町5-1-205
- T E L：0889-43-9200
- 担当者：代表取締役 山本 順也

製品の概要及び受賞理由



高知県産の生姜を乾燥パウダーにし、真鯛に与える飼料に配合したことで、養殖魚独特のくさみや脂っぽさが少なく、さっぱりとしたなかにもうまみのある、引き締まった味わいの真鯛となっています。身質の劣化を最小限に抑え、日持ちが良い製品です。

近年、愛媛県のみかん鯛や、徳島県のすだちブリのように、柑橘類を使用し養殖魚の付加価値を向上させる取り組みが各県で盛んに行われていますが、高知県の特産物である生姜を活用した例はなく、本製品が初めてです。

また、周年出荷ができることから、国内のみならず輸出用として海外への供給も可能で、卸先では、2020年1月から中国向けに輸出をスタートしており、今後更

に出荷量拡大が見込まれています。

加工場と連携したブランド化に向けた事業展開や、今後の海外への輸出拡大が大いに期待できる点などが評価されました。



民間主導によるインバウンド誘致事業

ユニフィ カミ シティ
UNIFY KAMI CITY

- 担当者：有澤 亮二
- 所在地：香美市土佐山田町
西本町1丁目4番32号
- TEL：090-6889-3127

活動の概要及び受賞理由



Princess Cruises



民間主導による香美市のインバウンド誘致に向けた活動。
香美市の持つ伝統文化であるフラフや打ち刃物、個性的な食文化等を組み合わせ、四国内でも少ない体験型観光を成立させています。

本活動における共通のコンセプトは【「香美市民の生活を体験」し、「ヒト×コト」でお客様と遊んで共に思い出を作り、心に残る思い出と世界に友達を作る】。

自治体ではなく香美市の住民が主体となり、ありのままの生活を伝える取り組みを観光コンテンツとして商品化。世界3大クルーズ会社の1つである「プリンセスクルーズ社」とも日本で初となるローカルパートナーシップ契約を提携し、オフィシャルツアーとして販売を行っています。

民間主導でインバウンドに寄与している点や、本活動を通して地元住民が活性化し、おもてなし意識の向上に繋がっている点、今後も地域の観光モデルの1つとして発展が見込める点が評価され、今回の受賞となりました。



安芸住みやすい街推進委員会WISHの立ち上げと活動

高知県立
安芸桜ヶ丘高等学校

- 代表者：校長 堅田 栄一
- 所在地：安芸市桜ヶ丘町784
- TEL：0887-35-2020
- 担当者：教諭 金子 宏

活動の概要及び受賞理由



地域の課題解決に向け、「少子高齢化にアプローチする」、「安芸の浜をきれいにする」2つの目標を掲げ、その実行組織として「安芸住みやすい街推進委員会WISH」を立ち上げました。

県や市などからの依頼や斡旋、学校の強制ではなく、地域活動を通じて魅力的な街づくりに貢献したい高校生の自主的・自発的な活動がベースであり、高齢者福祉施設での交流活動の企画実施や、漂着ゴミで溢れる安芸の浜清掃を企画実施しました。

浜清掃では、FM高知とタイアップし、約500名もの参加者とスタッフで活動。2時間で1.3トンのゴミを回収しました。また、安芸の浜に食べ物や飲み物を持ち寄り語り楽しんだ、浜弁当を復活させ、地元名物の釜揚げちりめん丼を500個提供しました。

2回目の浜清掃はWISH主催のもと安芸高校とも連携して実施。安芸市内にありながら、これまで連携した活動がありませんでしたが、同じ地域の若者として、同じ目標を掲げ活動を実施しました。

コンセプトが明確であり、企業や近隣高校ともタイアップした老若男女問わず幅広い対象の活動であることから、今後の活動の拡大が期待できる点や、浜弁当という地域の伝統との組み合わせ、生徒自らが楽しみながら行い地域の魅力化・持続可能性へ貢献していく点などが高く評価されました。



ギャップ ネクスト ステージ はたのうGAP ~ Next Stage ~

高知県立幡多農業高等学校
チーム「G.A.P.」

■代表者：校長 橋田 正人
■所在地：四万十市古津賀3711
■TEL：0880-34-2166
■担当者：教諭 谷淵 悠

活動の概要及び受賞理由



2020年東京オリンピックでの食材調達基準として示され、国も拡大推進を明確化している農業の生産工程管理の取り組み「GAP」。

幡多農業高校園芸システム課は、昨年1月にJGAP認証を取得し、幡多地域にとどまらず県内外から多数の方々が視察・見学に訪れるなど、地域と一体となった取り組みになっています。

昨年度に引き続き2度目の受賞となる今年度は、視察の受け入れや、農場のICT化による生産性向上、圃場の更なる改善を行い、認証取得後も持続可能な仕組みづくりに取り組むことで、前年と比較してトマトの収量が約1.8倍に増加するなど成果を上げました。来年度は、環境制御型システムを導入した最新鋭の設備を備えた高軒高ハウスが建設予定であるなど、GAP+スマート農業の実践に向けた更なる取り組みに向けて活動しています。

JGAP認証取得のみならず、その後の視察の受け入れや、生徒がGAP講習会に講師として参加するなど、県内農業者へのGAP普及に向けた一助となっており、幡多地域では認証に向けた取り組みを始めた農家もあり、地域貢献に繋がっている点などが高く評価されました。

※GAP (Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理)

農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組み。これらの取り組み状況を記録簿や掲示物によって確認・表示しながら、農業活動をPDCAにより改善することが求められ、第三者機関の審査により認証される。



Zバーガー・Zロール・嶺北まるごと れいほくピザ

高知県立嶺北高等学校
チーム嶺北高校

■代表者：校長 山田 憲昭
■所在地：長岡郡本山町727番地
■TEL：0887-76-2074
■担当者：教諭 萩原 陽子

活動の概要及び受賞理由



農業コースでの地域を学ぶ取り組みや、部活動であるRYN部（嶺北ユースネイバーズ）での地域に残す商品作りの一環として、嶺北地域の地元の特産品を活かした、嶺北そのものを発信できるような地域性あふれる商品開発を行いました。

嶺北地域が生産量全国一位であるゼンマイを知ってもらい、消費拡大に貢献することを目的に、ゼンマイを材料に用いたハンバーガーとロールケーキ、ZバーガーとZロールを開発しました。

また、「土佐れいほく博」開催に向け、地元企業協力のもと嶺北特産の土佐あかうし・親鳥・原木しいたけを用いたピザを開発し、トッピングに合わせてピザ生地をプレーンとゆず風味にするなど工夫を凝らしました。

これまでイベント販売に限られていましたが、嶺北まるごと れいほくピザについては、株式会社末広の協力により嶺北地域のお土産用商品として店舗で常設販売されており、「土佐れいほく博」終了後も販売を継続することが決まっています。

製品の完成度の高さや、試作品から実販売に向けた取り組みの中で、地元の企業とコラボレーションし、商品化までの連携がビジネスベースで協議されていることなどが高く評価されました。

こちら高知県働き方改革推進支援センターです

こんにちは！本年度の最終回は
働き方改革関連法の内容のうち「**労働時間の適正な把握**」についてお知らせします。

労働時間の適正な把握

! 管理監督者等も把握対象となっています

○ 労働基準法においては、労働時間、休日、深夜業等について規定を設けていることから、**使用者には、労働時間を適正に把握するなど労働時間を適切に管理する責務があります。**

○ 「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」（平成 29年）では、使用者が講ずべき措置を具体的に明らかにしています。

「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」

☞ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/roudouzikun/070614-2.html

○ このガイドラインでは、管理監督者やみなし労働時間制が適用される労働者は対象外となっていますが、今回の法改正においては、長時間労働者に対する医師による面接指導の履行確保を図るため、労働安全衛生法を改正し、これらの方の労働時間の状況（※）についても、労働安全衛生規則に規定する方法で把握しなければならないこととなりました。

※労働時間の状況…いかなる時間帯にどのくらいの時間、労務を提供しうる状態にあったかという概念。

○ 労働時間の状況の把握は、タイムカードによる記録、PC等の使用時間の記録等の客観的な方法や使用者による現認が原則となります。これらの方法をとることができず、やむを得ない場合には、適正な申告を阻害しない等の適切な措置を講じた上で自己申告によることができます。

労働時間の把握方法

○ 事業者は、労働時間の状況の記録を作成し、3年間保存する必要があります。

時間外労働の上限規制 わかりやすい解説(厚生労働省)より抜粋、高知県働き方改革推進支援センター作成

当センターでは働き方改革関連法の内容や実務上の対応方法のご説明のほか、「時間外労働を削減したい」、「時間単位の年次有給休暇を考えてみたい」、「助成金を活用したい」、「働き方改革を行っていくうえでどのようなことに気をつけたらいいのか」などのご相談を魅力ある働く場づくりコーディネーター（全員が社会保険労務士）がお受けしています。お近くの商工会議所、商工会などでも定期的に相談をお受けしています。

サポート事例・相談会スケジュール等は
当センターのホームページをご覧ください



また、ワークライフバランス推進企業認証の取得を希望する企業様には、当センターのワークライフバランス推進アドバイザー（全員が社会保険労務士）がアドバイスをいたします。相談無料、秘密は厳守いたします。お気軽にご利用ください。

皆様、11 か月間お読みいただきありがとうございました。

ご相談は→→(高知、幡多共通)



0120-899-869

Mail: hatarakikata@joho-kochi.or.jp 【高知県働き方改革推進支援センター】

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター内 高知県働き方改革推進支援センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館1階 □ 開所時間：8:30～17:15(土日・祝日、年末年始を除く)

幡多出張所 □ 四万十市中村小姓町46 中村商工会館2階 □ 開所時間：8:30～17:15(月・水・金：ただし祝日、年末年始を除く)



一年を振り返って

東京営業本部 東京営業本部長 松本 和久

高知県産業振興センター東京営業本部は、東京・名古屋・大阪に事務所を置き、いわゆる三大都市圏を中心に、8名の外商コーディネーターが県内事業者の皆様様の様々な製品の販路拡大をサポートさせていただいています。今回は、私たちの活動の概要を紹介します。

まず、私たちのサポートの大きな柱、全国規模の見本市への出展サポートの状況です。12月末までの状況は右表のとおりです。

参加見本市数	参加事業者数	獲得有望名刺数
13件	69社	1,588件

また、見本市後には、東京営業本部主催のミニ展示商談会を開催し、見本市で獲得した今後の展開が期待できる有望企業とのより深い、あるいは具体的な商談に向けた進展をサポートしています。12月末までの開催状況は下表のとおりです。

種別	開催エリア	来場者数	商談数
● 防災・ギフト関連	大阪	30社	32件
● 防災関連	東京	14社	39件
● 防災・環境関連	名古屋	13社	22件
● 防災関連	大阪	20社	61件
● インテリア関連	東京	20社	37件
● 防災関連	東京	12社	21件

次に、私たちのサポートのもう一つの大きな柱、日々の訪問営業活動です。先ほどの見本市等のフォローに始まり、重点支援製品である防災製品を中心に、自治体や大学、包括協定企業を定期的に訪問し、県内製品をPRしています。

企業等訪問件数	うち商談同席	新規商談先開拓	成約件数
3,180件	621件	691件	758件

こうしたサポートを通じて成約に至った成約額^(※1)は、

平成30年度 627,954千円 ⇒ 令和2年1月末 941,725千円

と、既に昨年度1年間の実績を大きく上回るほど伸びています。

一方、こうした成果を一過性のものとして終わらせず、次年度以降も安定して伸ばしていくため、令和2年度は、

- ①見本市→個別企業訪問→ミニ展示商談会という一連の流れを徹底
- ②防災関連製品では、入替や新規整備に関する各自治体の現状を徹底分析し、自治体ごとにきめ細かく提案する提案型アプローチを強化するとともに、有力防災商社との情報共有を推進
- ③大規模企業が中心である県の包括協定締結企業に対して、防災製品以外の製品も含め、県東京事務所と連携してアプローチ
- ④技術の外商について、これまでの関西圏に加えて首都圏でも展開
の4つの視点を重点に取り組んでまいりますので、引き続き、東京営業本部をご活用いただきますようお願いいたします。

最後に、こうした取り組みを進めていく上では、何よりも基本となるのは、県内事業者の皆様とベクトルを同じくするという事です。そのため、3月下旬には私共の外商コーディネーターが皆様を訪問し、次年度の県外での販路開拓をどのように進めていくか、打ち合わせをさせていただきたいと考えております。その際には、忌憚のないご意見、ご要望をお聞かせいただきますようお願いいたします。

(※1)サポート成約額は本部コーディネーターが日頃のサポート活動の中で県内事業者の皆様からお聞きした成約額の合計です。

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部

東京事務所 □〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8階

□ TEL:03-6452-8830 □ FAX:03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL:06-6244-7934

名古屋事務所 □ TEL:052-684-4904



東京営業本部
facebook
こちら→

令和2年1月16日(木)に講習会を開催しました!

当センターでは令和元年10月に新しくスチームコンベクションオーブンを導入しました。本装置はスチーム(水蒸気)とホットエア(熱風)を庫内ファンにより循環させることで食材の調理を行う多機能加熱調理機です。本装置の利用促進のため当センター主催で講習会を実施し、株式会社フジマックの室崎講師による機器概要の説明と調理の実演が行われました。当日は県内の農畜水産関連の企業を中心として14名の受講者が集まり、大盛況の講習会となりました。

【調理メニュー】



センター職員による講習会趣旨の説明



機器概要の説明



茶碗蒸しの調理条件の説明



湿度100%・温度85℃で調理した茶碗蒸し



調理方法によるホテルパン使い分けの説明



加熱前のローストビーフの仕込み

マイクロ波前処理装置を更新しました!

公益財団法人JKAの2019年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業により「マイクロ波前処理装置」を更新しました。

マイクロ波前処理装置は密閉容器内で試料を酸分解する前処理装置です。密閉容器を用いるため、試料を汚染することなく、安全に処理できます。また、加熱にマイクロ波を用いるため、効率的に分解できます。安心・安全・高品質が求められる近年では、微量成分分析の精度の向上が求められています。本装置は先述の理由から分析精度の向上に有効で、国際的な公定法でもその使用が規定されています。

▶ 詳細は、資源環境課(088-846-1651)まで、お問い合わせください。



*この装置は競輪の補助を受けて導入しました。

【お問い合わせ】 高知県工業技術センター Kochi Prefectural Industrial Technology Center 088-846-1111

お気軽にお問い合わせください。受付時間[平日 8:30 ~ 17:15]

最新情報はホームページをご覧ください。ホームページの更新情報はメールニュースでもご確認いただけます。

HP[<http://itc.pref.kochi.lg.jp/>] Mail[151405@ken.pref.kochi.lg.jp]



メール送信に
ご利用ください。

催し物名	主催者	場所	会期	営業時間
軽未使用車販売会	株式会社オートエボリューション	ぎばさんセンター 大ホール	4月10日(金) ～4月12日(日)	4月10日～12日 9:00～17:00
【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600			セミナーなどは事前に申し込みが必要です。 受付方法やその他の詳細については、お問い合わせください。	

催し物
大ホール

読者アンケート

以下の質問の回答をご記入の上、FAXにてお送りください。

Q1 今月の記事で参考になった、興味を持ったものに✓をつけてください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 事業戦略策定支援 | <input type="checkbox"/> 【特集】令和元年度 第34回高知県地場産業大賞 |
| <input type="checkbox"/> 高知県地場産業大賞 | <input type="checkbox"/> 高知県産業振興計画賞 |
| <input type="checkbox"/> 高知県地場産業賞 | <input type="checkbox"/> 高知県地場産業奨励賞 |
| <input type="checkbox"/> 高知県次世代賞 | <input type="checkbox"/> こちら高知県働き方改革推進支援センターです |
| <input type="checkbox"/> 羽ばたく！高知のものづくり | <input type="checkbox"/> 工業技術センターだより |
| | <input type="checkbox"/> INFORMATION |

Q2 ご意見、ご感想をお聞かせください。

Q3 賛助会員の方は商品・製品・サービス紹介ページに無料でご紹介させていただきます。

ご希望される場合は、「希望する」に✓の上、各項目への記入をお願いします。

無料掲載を
 希望する
 希望しない

■ 住所

■ 企業名

■ 商品・製品・サービス名

■ 販売開始時期

■ 担当部署

■ TEL

■ 担当氏名

【送信先】 高知県産業振興センター FAX:088-846-2556

皆さまの声を紙面に反映させるためにご協力をお願いします。



■ 国家公務員やOBの再就職をあっせんする行為

現役の国家公務員が、営利企業等に対し、他の国家公務員・OBの再就職を依頼することや、再就職させる目的で情報提供等を行うことは禁止されています。

■ 利害関係のある企業等への求職活動

現役の国家公務員が、職務として携わる契約や処分などの相手方となっている利害関係企業等に対し、求職活動を行うことは禁止されています。

■ 再就職した国家公務員OBが契約や処分に関して元の職場に働きかける行為

再就職した国家公務員OBが、再就職先の契約や処分に関し、便宜を図るよう元の職場（省庁）に働きかけを行うことは禁止されています。（原則として退職後2年間）

☆皆様へのお願い

皆様におかれましても、規制違反を未然に防ぐ観点から、国家公務員・OBにこうした行為を求めないようご協力をお願いいたします。また、規制違反が疑われる行為を見聞きした場合には、下記連絡先まで情報提供をお願いいたします。秘密を厳守します。

【連絡先】 内閣府再就職等監視委員会事務局

□電話:03-6268-7660～7668,7681 □URL:<https://www5.cao.go.jp/kanshi/index.html>

国家公務員の再就職等規制にご協力を

賛助会員 & 広告募集

中小企業支援機関（公財）高知県産業振興センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1500部発行。県内外の賛助会員、金融機関、商工団体等へ配布しています。

「情報プラットフォーム」での商品、製品、サービス紹介

情報プラットフォームで会員の皆さまの製品・商品やサービスをご紹介させていただきます。

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？

〈通常〉裏表紙A4 1頁（県内・原版あり）¥40,000 ⇒ 《賛助会員》なら ¥20,000
 〈通常〉中面A4 1頁（県内・原版あり）¥35,000 ⇒ 《賛助会員》なら ¥18,000

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料利用いただけます。

施設利用料金の割引

高知ちばさんセンター（大ホール除く）の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます

IT 110番

パソコンやネットワークに精通した専門家が会員企業の情報化を無料でサポートしています。

セミナーの開催

受講料の必要なセミナーについて、賛助会員の方には会員料金で受講できるようにしています。

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円の実費をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチまたは（公財）高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

発行／公益財団法人高知県産業振興センター

令和2年3月10日（毎月10日）発行 通巻第390号
 〒781-5101 高知市布師田3-9-2 2階
 TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556
 ●本誌は環境保護を目的に再生紙を使用し印刷しております

お問い合わせ

（公財）高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556

定価 300円
 （会費中に本誌代も含まれます）